下野コミュニティエフエム第26回放送番組審議会議事録

開催日時：2024年11月14日14時00分より	開催場所：下野市役所第304会議室
出席委員：猪瀬・川俣・鈴木・松本・本橋	┆５名

※発言については趣旨を変えない範囲で一部を省略・要約し、順不同で記載しています。

委員全５名のうち４名の出席をもって会の成立とし、14時00分に開会した。

１．報告事項

事業者より前回審議会以降の運営報告があった。

・10月27日に開催された下野市産業祭に出展、出張放送として現地から特番を実施した。好天に恵まれ、多くの来場者に放送風景を見ていただいた。
・11月６～８日に中学生職場体験で南河内二中の２名を受け入れ、番組出演やＣＭ制作をしていただいた。今年度も４校を受け入れたが、来年度も要請があれば受け入れる予定。
・11月５日10時にＪアラート緊急地震速報訓練を行い、問題なく完了した。
・明日(15日)の「しもつけピタッとラジオ」に坂村市長がご出演の予定。
(ケーブルビジョン株式会社ラジオ事業部放送局長)

２．審議事項

■議題①…番組内容について

事前に送付した資料(記録物)を各委員が聴取し、それに対して各委員が意見を述べた。
※2024年10月18日放送「ムーンライトジャム」

事業者：
（番組の説明）

川俣委員：
特に問題はなく、自然に耳に入ってくる感覚で、時間を忘れて聴いていられた。

本橋委員：
・パーソナリティが落ち着いた口調で良かった。
・ドイツから生放送とのことだが、普段知ることのできないドイツの情報も楽しく聴けた。

猪瀬委員：
・「週末の夜を大人の音楽で」とのコンセプトに相応しい構成だった。内容にも問題ない。
声がしっとりでうっとりする楽曲もあり、よく眠れそうな番組である。

鈴木委員：
・楽曲が他の番組より多く長く、パーソナリティの口調もゆっくりでスピード感も良く、金曜の夜にリラックスして聴ける。
・番組内容には特に問題はなく、トークのテーマが動物・食物だがテーマがあまり前面に出ることはなく、気楽に聴いてもらうちょっとしたおしゃべりという感じ。
・選曲がマニアックで知っている曲がほとんどなかった。対象は大人といっても中高年か。リクエストも多く紹介されていた。
・国際交流の点からも発展性のある番組かと思う。
事業者：
楽曲は当初はパーソナリティの知識で選んでいたが、リクエストが徐々に増えてきて、「これは(音源が局に)ないだろう」というようなマニアックなものをリスナーがひねって挙げてくるようになり、こちらもそれに応えているとこのような選曲になってしまった。特に洋楽が好きなリスナーには好評である。そうでない人には聴き流していただければ。リクエスト・メッセージは一番多い。

松本委員長：
当市はドイツとの交流があり、パーソナリティがドイツにいるのも何かの縁だろうが、リスナーがドイツに親しみを持てるように、ドイツの小話を入れたりしてくれると良い。冒頭以外ではドイツから放送していることが判らない。

■議題②…その他の事項について
・市長の出演について委員より意見があった。

３．その他
・次回の開催日時を事務局より提示した。

以上、15時00分に閉会した。